

## 5-05 ラインラグビー

対象年齢  
小学校高学年～  
高校生

「ドンじゃんけん」をアレンジした、ライン上を移動してやる「ラグビー」。ルールが簡単なので誰でもできる。

### 【ねらい】

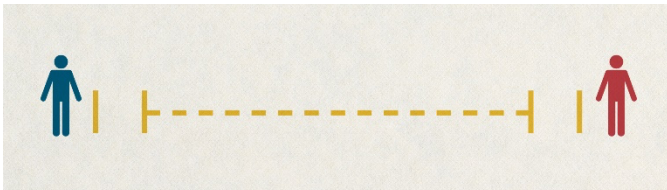
運動の好き嫌い・得手不得手に関係なく、多くの児童が遊びとして対等に楽しみながら身体を動かす。

### 【準備】

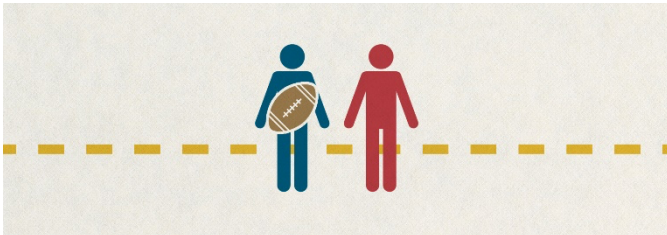
- ① スペースの広さに合わせてコートを書く
- ② 自分の陣地には、フラフープなどを置く。
- ③ 児童を3～4人のチームに分ける

### 【進め方】

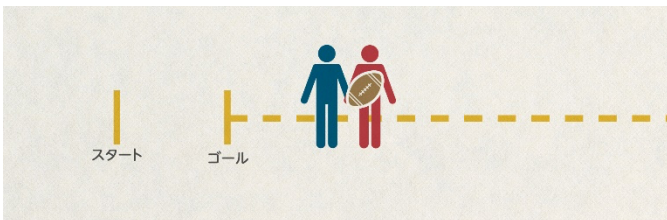
- ① 最初は1本のライン上で「ドンじゃんけん」の要領ではじめる。



- ② 一方のチーム（どちらでもよい）がボールを持つ。
- ③ ラインの両端から同時にスタートし、線上を相手の陣地に向かって走る。前に進むことは出来るが、戻ることは出来ない。相手チームと出会ったらじゃんけんをする。



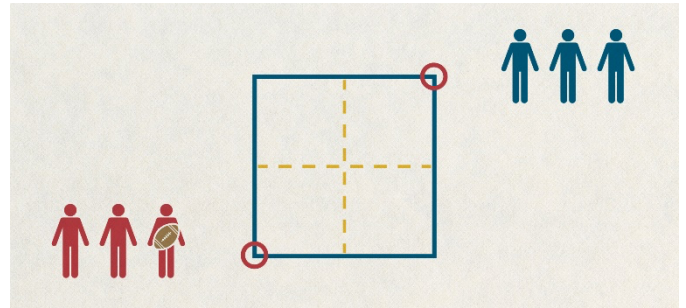
- ④ 勝ったチームはボールを持って、そのまま進む。
- ⑤ 負けたチームは2番手のメンバーがスタート地点から出発する。



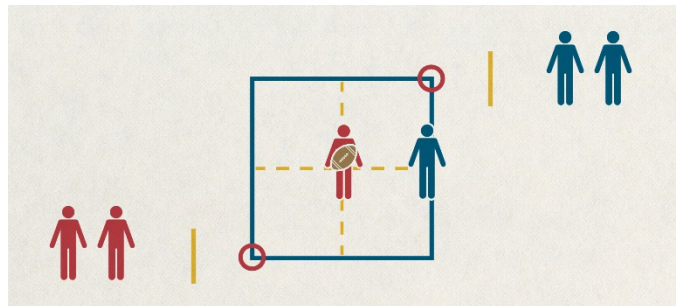
- ⑥ 相手側のラインの端にたどり着きボールを置いたら「トライ」で1点獲得する。
- ⑦ 「トライ」がはっきりするように、スタート地点はラインの端から1メートル離しておく。



- ⑧ 慣れてきたら、コースを1本のラインから「田の字型」に変える。
- ⑨ 2チームが対角線上に分かれ、角にゴールを、その1メートル先にスタート地点を設定する。



- ⑩ 選手は前に進めるが、後ろに戻ることはできない。
- ⑪ 先に5点取った方が勝ち



### 【援助のポイント】

- ① 職員は、ホイッスルなどを使い、ラグビーの審判らしく振舞うと面白みが増す。

### 【アレンジのアイデア】

- ① ラインの数を増やして、動線を複雑にする。
- ② 4チームがボール2つを使い4角からスタートする対抗戦にする。
- ③ ゲームの進行を止めないために、角では止まらないというルールにする。
- ④ 安全のために、走らないというルールにする。